

令和4年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市千里浜児童センター		
指定管理者	学校法人羽咋白百合学院		
住所	羽咋市千里浜町タ118番地2	選定方法	公募
指定期間	平成31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月31日		
指定管理料	5,300千円(令和4年度現計予算額)		
評価担当課	健康福祉課		
年度重点目標	誰でも利用できる施設として周知し、さらなる利用者の増加を図る		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A		現地	常時2人体制、4人でローテーション
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A		現地	新型コロナウイルス感染症拡大により、研修は減っているが、可能な研修には参加している。
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A		現地	再委託なし
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A		現地	実施されている
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A		現地	適正に管理されている 草刈 年4回程度
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A		現地	R4年9月14日消防設備点検実施
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A		現地	鉄棒の腐食→適切な処置を実施した
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A		現地	適正に管理されている(備品台帳確認)
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A		現地	毎月広報に行事を掲載 公民館、保育所等にチラシを配布
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A		現地	該当事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A		現地	玄関に意見箱を設置しているほか、イベント時にアンケートを実施している
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		現地	適正に対処している
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A		現地	月1回避難訓練を実施 不審者、火災、地震、津波など 緊急連絡網作成済
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A		現地	児童安全共済/児童厚生員共済

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか	A		現地	鍵付きの書庫に保管している
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A		現地	実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A		現地	計画どおり
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	-		-	
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B		現地	新型コロナウイルス感染症の蔓延による自粛のため施設利用者数が減少した
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A		現地	毎月遅滞なく報告
9	アンケート調査意見及び対応	意見箱を玄関に設置しているほか、イベント時に随時アンケートを実施。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	利用者の増加を図るため、午前中の開所や市内の児童福祉施設との連携、広報活動等を推進する。				
11	今後の管理方針	令和元年度から土曜日の開館時間を3時間早めて午前10時より開館するなど、よりよい運営に努めている。民間の活力を生かし、今後も指定管理が適当であると考えている。				
総合評価	中間評価		年間評価		令和3年度	令和2年度
	A				A	A